

学校だより

京丹後市立大宮中学校

〒629-2501 京丹後市大宮町口大野216
TEL(0772)64-2201/FAX(0772)64-2210
HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/oomiya-jhs/>
e-mail oomiya-jhs@kyoto-be.ne.jp

令和7年12月25日

第10号

総合的な学習の時間「丹後学」に取り組みました。

【1年生】地域を知る～生徒の関心を出発点に、丹後の魅力を再発見～

1年生は、1学期に行った「京丹後市の魅力」についてのアンケート結果から、特に関心の高かった観光・歴史・食などの分野について、体験学習や講話を通して学びを深めてきました。その後、各自が設定した探究テーマに基づき、丹後の魅力や未来について考察を重ねました。スライド作成だけでなく、聞き手に伝わりやすい発表原稿づくりにも力を入れ、表現力を磨きながらクラス内でのプレゼンテーションを行いました。



【2年生】地域から学ぶ～『ハタラク』について探究しよう！！～

2年生は、職場体験や話し合い活動を通じて丹後の地域課題を見出し、「解決に向けた新たな働き方」をテーマに探究を進めてきました。自分たちで考案したアイデアを地域の方々や他学年の生徒に発表し、そこで得られたアドバイスをもとに何度も改良を重ねました。その集大成として、探究成果発表会「キャリアフェスティバル」を開催し、アイデアをポスターセッション形式で発表し、地域課題を解決する具体的なビジネスプランを堂々と提案しました。

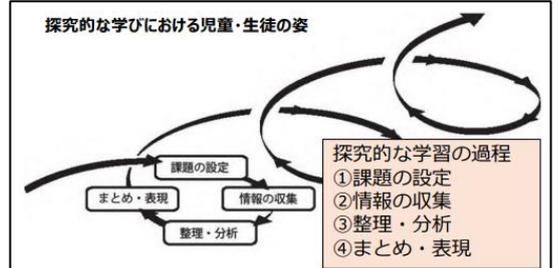


【3年生】地域の未来を考える～京丹後市がさらに住みよいまちになるためには～

3年生は龍谷大学と連携し、地域住民へのアンケート調査をもとに課題解決型学習を探究的に取り組みました。「行政任せではなく、自分たちの手で大宮をどう住みよくするか」をテーマに、ターゲット層を絞った企画を立案しました。専門家の助言を受けて磨き上げたプランは、「キャリアフェスティバル」で発表しました。「卒業までに実現したい」という具体的な案も生まれています。この活動で培った力が、自らの人生を切り拓く力となることを期待しています。



本校では、生徒が自ら問いを立て、調べ、考え、話し合い、まとめていく、このプロセスを繰り返し行っていく「探究的な学び」に取り組んでいます。地域の自然や歴史、社会の課題などを題材に、自分の興味を深めながら学ぶことで、「課題解決力」や「表現力」「協働する力」など、これからの社会で必要となる力を育てています。



人権のつどい

12月3日(水)にアグリセンター大宮で人権のつどいを行いました。今学期は、多文化共生社会の実現に向けて「外国人の人権」をテーマに人権学習を行いました。その学習のまとめとして、第1部で1年宇野京花さん、2年三好沙空さん、3年森田妃南さんが作文を発表しました。また、全国中学生人権作文コンテスト京都大会で京都新聞賞に入賞した3年田畑杏梨さんが、『毎日の通学路で学んだこと』という題の作文を発表しました。

第2部では、金慶子(キム キョンジャ)様をお招きして、「ちがいを認め合うために」と題し、実体験に基づいた貴重なお話を伺いました。苦しく辛い経験を乗り越えた歩みや、努力を惜みず、夢に向かって努力を重ねる過程の大切さは、生徒たちの心に強く響きました。また、同じ動物の鳴き声でも国によって捉え方が異なるという例えから、文化や価値観の多様性についても学びました。目の前の情報だけで判断せず、多様な視点を持って相手を知ることや違いを認め合い、広い視野を持つことの重要性を改めて考える、大変実りある時間となりました。

生徒の感想より(一部抜粋)

同じ動物の鳴き声も物語も国によって捉え方が違うように、動物以外にも感じ方・捉え方は違う。今回のクイズで自分はすごく楽しみながら参加していたけど、実際に国籍や言語での違いが出てきたときにも同じように楽しめるのかなと思った。動物の鳴き声みたいにもっと違いを楽しめるような世界になっていったらいいな、そんな自分になりたいなと思った。自分の行動について改めて考え直せる時間になりました。

講演の中で夢に関する話がありました。自分も叶えたいなど思っている夢があるけど、現実的に考えるとやっぱり無理かなと思ったことが何回もありました。でも、夢を叶えることも大切だけど夢を叶えるまでの時間や過程が大切だということを知って、もっと前向きに頑張っていきたいなと思いました。今回の講演を通して、人にちがいがあるのは当然のことだし、同じ人間だからお互いを尊重して受け入れられるようになりたいと思いました。

人は同じ人なんて絶対いない。そんな世の中だからこそ違いを認め、あるいはその違いを大切に生きていくことが大切だと今回の講演で感じました。自分から知りにいくということは、作文発表と講演を通して一番大切にしたいなと思ったことです。思い込みや偏見によって傷つく人がいて、自分を見失ってしまう人がいること、そのようなことは今後自分の身に起こるかもしれない、そんなときでも自分を見つめ直して歩いていけたらいいなと思いました。

今回の講演が始まるまではなんとなく、人権について暗いイメージがあったけれど、金先生の話聞いて人権を前向きに捉えることで少しでも思い込みや偏見が減るんじゃないかと思いました。今回の講演で人権や人との関わりについて見る目が180°変わった。そんな、自分にとって大きな影響を与えてくれた講演でした。

～書き損じはがき回収のお願い～

11月下旬に配布しました「書き損じはがきの回収」についてのお願いです。この活動は、収益を有効に活用し、家庭や学校、地域社会が一体となって子どもたちのために様々な活動を行うこととしています。お子さんを通じて学校までお届けください。

締め切りは、令和8年2月3日(火)です。ご協力よろしくお願ひします。

2学期の文化面での表彰や12月の大会の表彰は、次号で掲載いたします。



今後の主な予定

1/7	水	始業式(給食なし)
9	金	第3回市学力検査(3年)
16	金	英語検定
21~23	水	中間テスト(1,2年は22~)
31	土	PTA年度末総会・作品展(~10)
2/2	月	1月31日の振替休業日
6	金	漢字検定
10	火	私立入試
16	月	公立高校前期選抜
24~26	火	期末テスト(3年は~25)
3/6	金	公立高校中期選抜
16	月	卒業証書授与式
24	火	修了式(給食なし)